

令和6年10月16日
福祉局障がい企画課

市政記者各位

新規開拓 第2弾

分身ロボットスタッフが**保育園**の仕事に挑戦！

福岡市では、重度障がいや難病などで外出が困難な方が、自宅に居ながらでも社会参加が可能となることで、誰もが自分らしく暮らすことができる社会の実現のため、分身ロボット「OriHime(オリヒメ)」を活用した業務に従事する実証事業を進めています。

今年度は、新たな業務の開拓にも取り組んでおりますが、この度、その**第2弾**として、保育園等を運営する「株式会社ブランチェス」様のご協力のもと、実証事業を実施いたしますので、お知らせいたします。

※「OriHime」は(株)オリイ研究所の登録商標です。

実証事業の概要

- (1)業務内容 園児への挨拶・声掛け(登園・降園時、保育実施中など)等
- (2)実施場所 リトルワールド あゆみ保育園(中央区梅光園3-3-8)
- (3)実施期間 令和6年10月17日(木)～令和6年11月29日(金)
※平日4時間(8時から10時、16時から18時)
- (4)その他 現地での取材を希望される場合は、調整いたしますので、問い合わせ先へご連絡ください。(実施場所へ直接の連絡はご遠慮ください)



<イメージ写真>

「OriHime」が園児・保護者と挨拶を交わしている様子



<分身ロボット「OriHime(オリヒメ)」とは>

- ・ロボットを遠隔操作し、パイロットの分身として、そこにいるかのようなコミュニケーションが可能。
- ・ロボットにはカメラ、マイクを搭載。会話が可能。
- ・顔や腕が動き、操作者の感情を動きで表現できる。

福岡市では、人生100年時代の到来を見据え、誰もが心身ともに健康で自分らしく活躍できる持続可能なまちを目指すプロジェクト『福岡100』を進めております。



福岡100
何歳でも
チャレンジできる
未来のまちへ

<問い合わせ先>

福祉局障がい企画課
担当課長：平川(ひらかわ)
電話：711-4247(内2115)